

# 法遍寺 から大切な 皆様へ

2018年2月1日

日蓮正宗 年間方針

## 行動の年

法遍寺・天晴寺支部活動方針

### 人材育成

### 勇猛果敢の折伏

### 年間実践テーマ

① 勤行・唱題で折伏達成

### 功德の源泉

② みんなで声かけ御講参詣

### 罪障消滅と

### 折伏成就

③ 支部総登山で育成推進

### 心身浄化と

### 功德无量

〒488-0881

愛知県尾張旭市城山町三ツ池6075-1

(TEL:0561-54-9226)

相談無料



2018年1月2日 お寺の様子

慧光山 法遍寺(えこうざん ほうへんじ)について 住職 近藤道正

法遍寺は静岡県富士宮市にある「多宝富士大日蓮華山大石寺」を総本山とする日蓮正宗の寺院です。日蓮大聖人様の正しき信仰を人々に弘め、ここ愛知地域の全ての人々が真の幸せをつかむ為に、総本山第67世日顕上人が開基となつて、昭和57年6月18日法遍院として設立され、平成20年12月23日には改築され、法遍寺となりました。日蓮大聖人の出世の本懐である三大秘法の大御本尊に帰依(きえ)し、破邪顕正の布教活動をさせていただいております。

#### ① 講中のみなさまへ

日蓮大聖人は、「供養すること有らん者は福十号に過ぐ」(高橋殿御返事・894頁)と仰せで、身近な御本尊様の中にごぞいます。御本尊の中央の御題目(中尊の七字)に向かって左側の上部に、「有供養者福過十号」としたためられています。これは御本尊に正しく信心をもち精進する者にそなわる功德、顕われてくる利益は甚大であり言葉に言い尽くし得ない、そのことを「福過十号」と示されたのです。十号とは、仏・世尊・如来など仏様にそなわる十種の卓越した仏徳・法徳の内容をいいます。大聖人の仏法を正しく持(た)もち、自己の成仏と広宣流布を願い、真剣に唱題を重ね、折伏に励み、有徳の振る舞いをしていく人には、この「十号」の徳がそなわるのであり、大聖人はこのことを御本尊の中にまでおしたため下さっているのです。私共の不動の成仏は大聖人によって約束されています。この御本仏の大慈大悲に応え奉るために、一層の強盛な信力・行力の発露が求められているのではないのでしょうか。

#### ② 創価学会のみなさまへ

創価学会の組織活動を嫌い、あるいは馴染まないなど、組織から離れているあなたに伝えます。創価学会が、仏法破壊の大謗法集団となっていることは間違いのない事実です。謗法の限りを尽くす悪業集団である創価学会に籍を置いて、聖教新聞や創価新報などを目にし、宗門誹謗を耳にするだけでも「謗法与同」となり、あなた自身も大きな罪障を作ることになるのです。ですから、あなたが本当の幸せに出会うためには、一日も早く創価学会を脱会し、日蓮正宗の正しい教えに帰依して信心に励むべきです。日蓮大聖人の仏法に背き、謗法を重ねる創価学会の思想に染まると、家庭、職場、生活の中に罪障の結果があまねく顕われます。正しい信仰には正しい実証が必ずあります。

#### ③ 正しい宗教に関心のある皆様へ

現在の恵まれた生活に満ちている人であっても、「珍膳も毎日食らえぼうまからず」、「欲に頂きなし」といいますように、満足して楽しく生活ができているかと言うと、それは違う次元の話になります。倦怠や不平不満、欲望のぶつかり合い、様々に不幸はあります。また満足している人であっても、人生の無常からは、誰とて逃れることはできません。人生の無常とは、生あるものは死に、若き者は老い、健やかなる者も患うなど、一切のものは生滅し変化して、しばらくも同じ姿を保つことができないという意味です。この世に人生無常の苦しみを真に解決して、生滅・変化に惑わされることなく、真実の幸福と出会う道は、正しい仏法に帰依すること以外にないのです。